

第五章

楽

(レジャー)

中国のレジャー事情

所得は向上しているものの、中国の都市部の生活は変化も大きく、日々ストレスを感じている消費者も多い。そうしたストレス緩和の手段として、レジャー(娯楽)のニーズも高まっている。

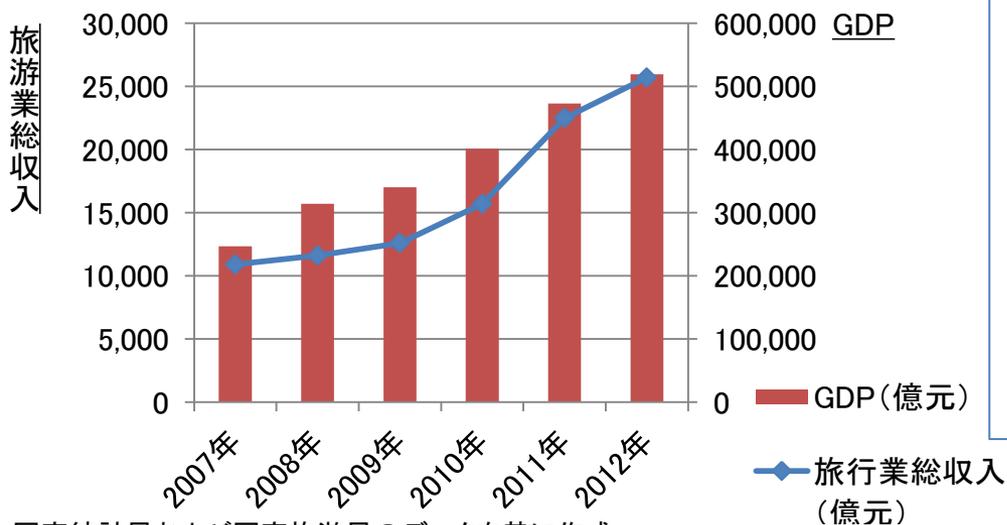
中国では、レジャー施設の数が増えているものの、そのバリエーションはあまりない。同僚や友人などと外食に出かけたり、カラオケに行ったりすることが多く、週末には映画館に行ったり、商業施設のウィンドウショッピングなどをして過ごす消費者が多い。

上海や蘇州、南京などでは、外資系企業の進出が多く、外国人向けのバーやクラブなどのレジャースポットも増えている。こうした場所は、中国人のホワイトカラー層にとっても新たなリラクゼーションスポットとなっている。

ただ、今回のインターネットアンケート調査では、20代・30代の若者を中心に「ネットサーフィン」や「ゲーム」、「動画閲覧」など、週末を「インターネットで過ごす」という回答が非常に多かった。「宅男・宅女」(日本の「オタク」に相当する言葉、現在は「インドア派」や「出不精」といった意味合いでも使う)を自称する消費者も増え、週末を自宅のパソコンの前で過ごすという若者が増えているようだ。

7都市で共通しているのが、子供向けアミューズメントが少ないという点である。大きな公園には遊具が設置されているが、すでに古いものも多く、日本のようなテーマパークとして遊べる場所は極めて少ない。子連れで出かけられる場所を求めるニーズは多く、こうした分野も日本企業にとっては狙い目かもしれない。

中国におけるGDPの伸びと「旅行業総収入」の変遷



■ 拡大する旅行市場

レジャー分野で目覚ましい成長を遂げているのが旅行市場である。消費者の所得増に加え、高速鉄道や空港などのインフラが整えられたことなどにより、旅行者も増加を続けている。

左のグラフは、中国のGDPの伸びと旅行業界全体の収入「旅行業総収入」の推移を示したものである。見てのとおり、経済成長に合わせて業界全体が拡大していることがわかる。特に最近では海外への旅行ニーズも高まっている(詳細は後述)。

7都市の月平均レジャー消費額

5-1【アンケート】1ヶ月のレジャー平均予算 単位:人

平均予算(元)	上海	南京	蘇州	無錫	杭州	寧波	合肥
≤300	45	58	77	63	33	63	53
301-500	34	50	55	48	61	45	57
501-1000	42	51	40	43	59	33	34
1,001-1,500	37	24	10	24	23	24	24
1,501-2,000	19	8	9	9	15	13	9
2,001-2,500	13	5	3	7	2	10	8
2,501-3,000	2	2	2	3	3	5	3
3,001-3,500	4	2	2	1	1	0	6
3,501-4,000	1	0	1	1	2	3	2
>4,000	3	0	1	1	1	4	4

上のグラフは、インターネットアンケートでの「1ヶ月の平均レジャー費用」に関する回答である。レジャー消費の予算は、上海がダントツの数値かと思われたが、どの都市も「300元～1,000元」の間に集中しており、都市・年齢・性別による大きな差は見られない。日々のレジャーについては、大都市においても、あまり豪華な遊び方ではなく、限られた予算を使って楽しむスタイルが大多数なのであろう。

ただ、「1,000元以上」の高額なレジャー消費を行うと回答したのは、若干ながら上海が最も割合が高い。可処分所得の大きな合肥などでも、大きな金額をレジャーにかけられる消費者が一定数いる。

週末の過ごし方は？

5-2【アンケート】主な週末の過ごし方(単位:人)

週末のレジャー活動	上海	南京	蘇州	無錫	杭州	寧波	合肥
短期旅行	4	6	6	4	4	4	4
ウィンドウショッピング・街歩き	17	29	20	35	21	20	36
アウトドア、山登りなど	9	28	14	13	13	11	21
カラオケ	2	1	1	1	4	3	4
映画鑑賞(映画館にて)	5	6	14	11	9	7	11
ネットサーフィン	50	58	62	50	45	73	34
友人と過ごす	21	12	17	16	37	21	35
室内運動(ジムなど)	20	11	8	10	15	10	15
自宅で動画サイト	19	12	14	22	17	12	6
自宅でDVD	41	23	35	18	24	28	20
自宅でゲーム	9	11	9	16	8	9	14
その他	3	3	0	4	3	2	0

若者の「テレビ離れ」や「ネット依存」が世界各国で話題になっているが、中国も例外ではない。週末の過ごし方として、「インターネットサーフィン」との回答が非常に多く、20代・30代ではこの傾向は顕著であった。「動画サイト」や「ゲーム」(中国ではPCオンラインゲームも多い)を含めると、ネット依存の割合は更に高いと思われる。

ただ、都市によって若干の違いが見られる。杭州や合肥では「友人と過ごす」との回答が他都市に比べて多い。これはレジャー施設の多寡というよりは、都市の消費者の習慣の違いによるものと思われる。グループインタビューでも、杭州では「茶館」に関する回答が多く、「茶館で友人たちとゆったり過ごすことが杭州人の楽しみ方の一つ」というコメントがあったほどだ。また、合肥では麻雀やトランプといった、仲間で楽しむ伝統的な遊びがいまだに人気のようだ。大都市では生活の“個人化”が進んでいる中国でも、地方都市では、いまだに古きよきコミュニティや友人同士の付き合いが残っているように感じられる。

余暇、週末の過ごし方は？

グループインタビューや自宅訪問では、子供のいる回答者が多かったこともあり、「週末は子供と一緒に過ごす」という回答が多かった。

■南京・無錫で高い「山登り」ニーズ

インターネットアンケートでは「週末の過ごし方」として、南京では「アウトドア・登山」が人気であった。南京市で行った自宅訪問調査の30代の家庭でも、「子供ができるまでは、週末にはアウトドア・山登りに夫婦で出かけた。」という回答があり、アウトドアや登山は比較的ポピュラーなレジャーとなっているようだ。無錫市のグループインタビューでも、40代・50代のグループでは6人の出席者の内3人がレジャーとして「山登り」を挙げた。

もともと江蘇省は自然環境が豊かな場所であり、南京では「紫金山」や「栖霞山」、無錫市内には「恵山」という山があり、いずれも市民の憩いの場となっている。

南京・無錫以外でも、蘇州・40代女性、杭州・30代男性、寧波・30代男性からも「山登り」という回答があり、アウトドアレジャーのニーズは高まっているようだ。

一方で、上海は、近代的な都市であり、山の殆どない平坦な土地柄であるため「子供と公園を散歩する」、「ジムに行く」といった回答が非常に多く、「山登り」や「アウトドア」といった回答は殆どなかった。インターネットアンケートでも、回答者数が他都市に比べて低くなっている。

また杭州のグループインタビューで挙げたのが「農家楽」というレジャー。これは郊外の農村で釣りや農村料理などを楽しむもので、自然に触れる機会の少ない都市居住者にとってのリラクゼーションレジャーとなっている。

■上海ではナイトライフが充実

もちろん大都市ならではの楽しみもある。上海のグループインタビューでは、レジャーとして「クラブ」や「バー」といった回答が挙げた。特に20代・30代では、「子供を両親に預けてクラブ(バー)に行く」といったコメントがあったほど。都会の若い夫婦は家庭と仕事、そしてレジャーをうまく両立させているように見受けられた。

■週末は「万達」レジャー？

グループインタビューでは、非常に高い頻度で週末を過ごす場所として「万達」の名前が挙がる。「万達」とは中国全土に展開する大型商業施設で、各地で人気を集めている。万達に子供を連れてでかけ、家族で一日楽しむという消費者が多いのである。中国は上海に限らず、子供を遊ばせられる場所が少ない。地方都市では尚更そうだろう。そうした中で、ショッピングに加え、外食やゲームセンターなどの各種アミューズメント施設までそろった万達は、日本では例えば「郊外型のモール」といったところだろうか。

ヘアサロン・美容室

中国で手軽なリラクゼーションとなっているが「ヘアサロン・美容室」であり、都市の大小に関わらず、数多くのヘアサロンが店を構えている。

	20代・30代	40代・50代
上海	克斯蒂娜/永琪/美麗田園	文峰/金太子/永琪
南京	華仔/永琪	華仔/卡雨詩/王春/浪濤/八佰伴
蘇州	芸廊/永琪/BOBO/卡妮亞/文峰/卡伊	永琪/芸廊/百佳/卡尼爾
無錫	尚格/紅妝/新加坡果蔬美/九妹/永琪	永琪
杭州	苑苑/愛情故事/栄栄美髮庁/阿平髮芸/永琪	亞琪/永琪/金鑰/苑苑/苑苑
寧波	孔舍/港会/皇子/永琪/COCO髮型店	港会/阿興
合肥	名髮世家/38°C/超妍	小世界

合肥を除く都市で名前が挙がったのが「永琪」。同店は、1999年に上海の靈石路に1号店をオープンした後、10年間で上海市、江蘇省、浙江省の大都市へと出店エリアを拡大した美容室チェーン。上海だけでも200店舗以上を展開し、街の至るところで目にするほどのメジャーなブランドとなっている。

また、上海40代・50代で名前が挙がった「文峰」も、上海で100店舗以上を展開する大型ヘアサロンチェーン。永琪と文峰は店舗が並びあっているケースも非常に多く、まさにライバル関係にあるブランドとなっている。

こうしたヘアサロンの特徴は、価格が非常にリーズナブルであること。例えば、カット・シャンプー・ドライヤーで100元以下という料金レベルだ。ヘアカットだけでなく、肩や首などのマッサージもしてくれるため、年齢を問わず多くの消費者が利用している。南京では「華仔」が人気。こちらは江蘇省の地元ブランドで、南京市を中心に100以上の店舗を展開している。それ以外の都市でも、その都市ごとに地元のヘアサロンブランドが多数存在しており、競争も激しい。

■「月20回」という回答も 人気のリラクゼーションスポット

こうしたヘアサロンや美容室に行く頻度だが、グループインタビューでは男女問わず「月に2回～4回」という回答が多かった。

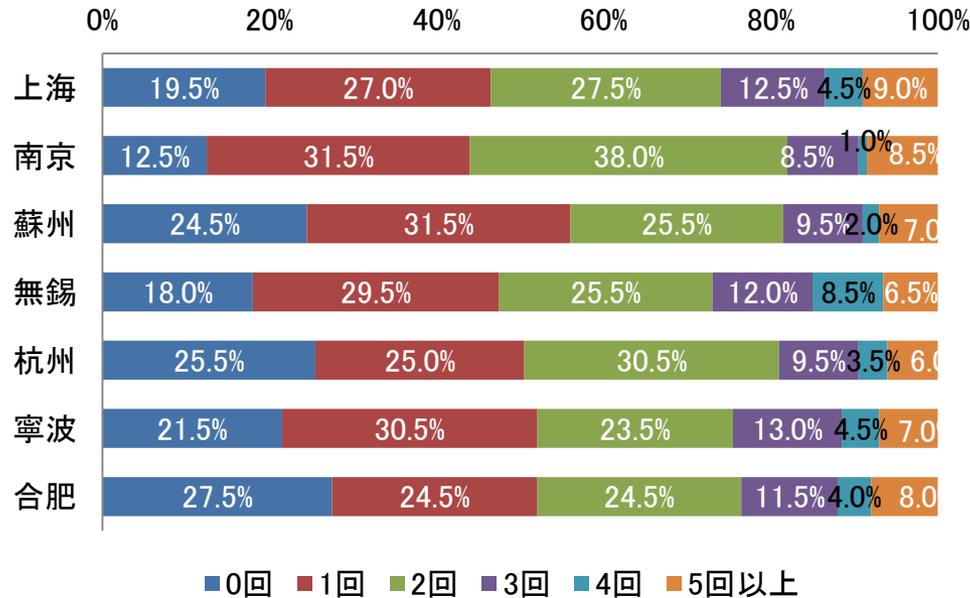
中には「毎月10回程度」(上海・20代女性)や、「20回」(南京・40代女性)といったように、非常に頻繁に足を運ぶ回答者もいた。こうした消費者は主にカットではなく、シャンプーやマッサージなどリラクゼーションスポットとして利用しているようだ。



上海市内のヘアサロン。チェーン店から個人経営まで多くの店舗が存在している。

旅行に行く頻度は？

5-3【アンケート】1年の平均旅行回数



中国で急成長をしている旅行産業。国家旅游局の発表によると、2012年の「旅游業総収入」は2兆5700億元、前年に比べ14%の成長となっている。

消費者の旺盛な旅行意欲は高く、毎年春節(旧正月)や国慶節といった連休は観光シーズンとして、多くの消費者が旅行に出かける。今回の調査でも、「1年間に1回(以上)は旅行に出かける」という回答が大勢を占めた。

2011年の国慶節においても、旅行者数が4億人を突破し(国家旅游局発表)、過去最高を記録した。中国国内旅行ニーズは、今後も高まっていくものと思われる。

5-4【自宅訪問】1年の平均旅行予算

都市	世帯タイプ	年間旅行予算
上海	標準家庭	25,000-30,000元/年
	20代独身	10,000元/年
南京	標準	30,000-40,000元/年
	30代夫婦	10,000-20,000元/年
杭州	標準	40,000元/年
	3世代同居	60,000元/年
合肥	標準	10,000元/年
	50代夫婦	10,000元/年

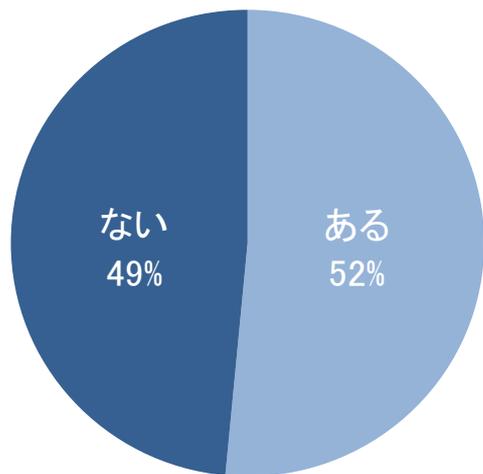
←自宅訪問でも、各世帯で年間の旅行予算を聞いた。

どの世帯でも1万元から6万元と、高額の予算を家族旅行のために確保している模様。

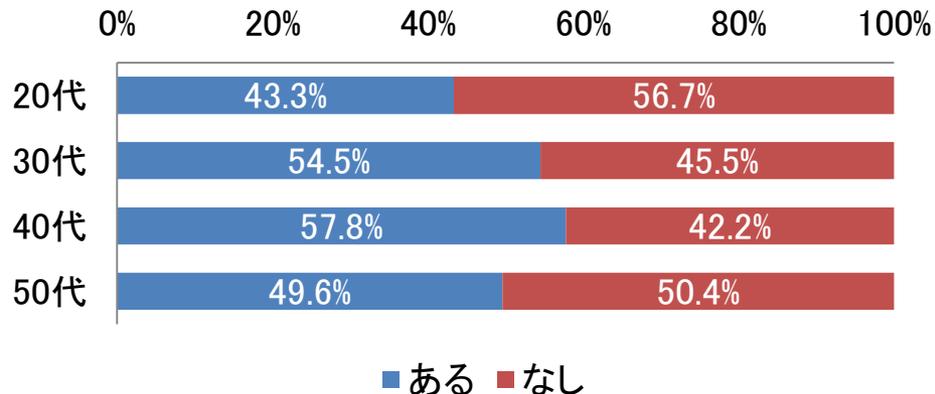
中でも杭州の特徴的家庭(3世代同居)では「年に1回は必ず海外旅行に行く」と回答し旅行予算も大きい。国内だけでなく海外への旅行ニーズが高まっていることが伺えた。

海外旅行の経験は？

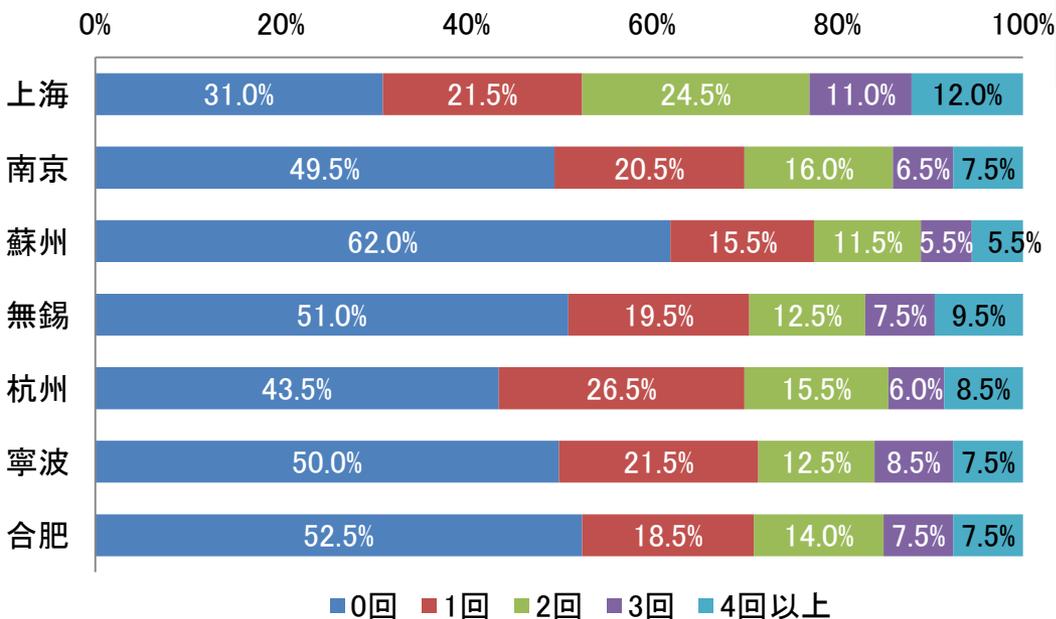
5-5-1【アンケート】過去3年間に海外旅行に行った経験の有無



5-5-2【アンケート】過去3年間に海外旅行に行った経験の有無(世代別)

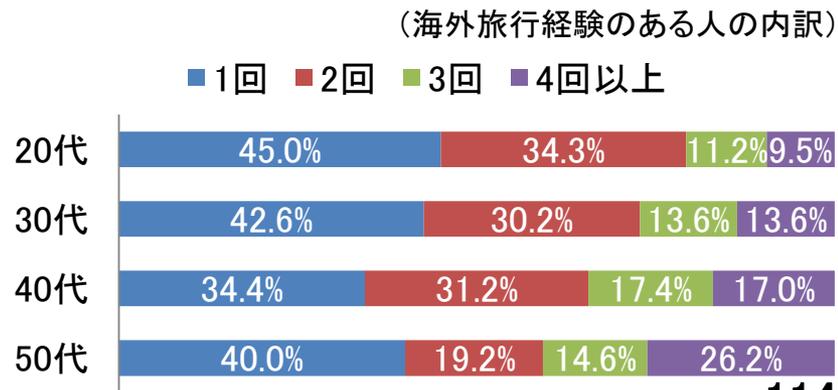


5-5-3【アンケート】過去3年間に海外旅行に行った回数(都市別)

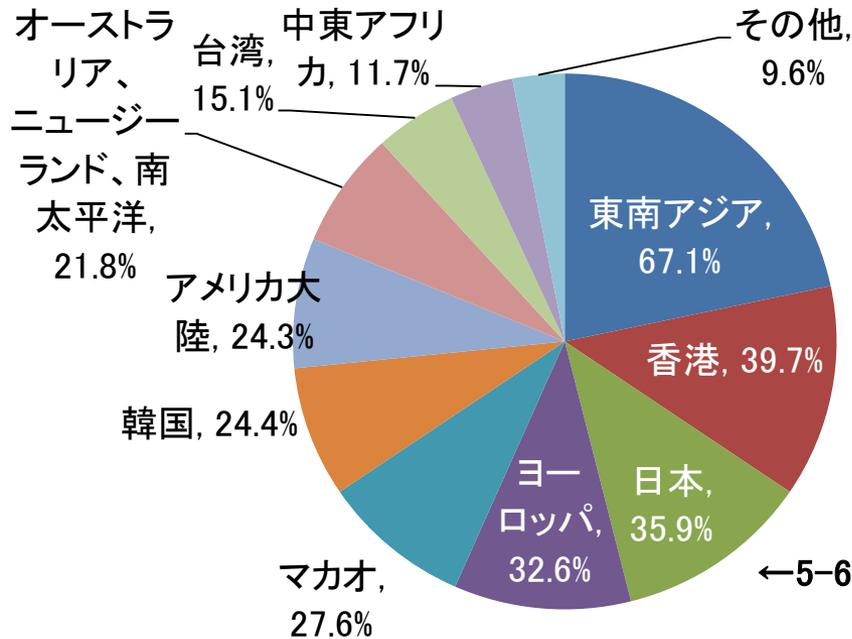


近年は、各国が中国人観光客の誘致合戦を展開しており、海外旅行も増えている。上海では、約7割が海外旅行を経験しているが、地方都市では、(ここ3年間で)海外に行ったことがないという消費者が約半数を占めている。特に蘇州では、空港がないためか、6割以上と高い数値となっている。

5-5-4【アンケート】過去3年間に海外旅行に行った回数(世代別)
(海外旅行経験のある人の内訳)



海外旅行の目的地は？



海外の観光地で人気なのは「東南アジア」である。シンガポールやタイなどは比較的リーズナブルな料金で行くことができ、観光用のビザ取得も容易であるため、中国人にとっては身近な旅行先となっている。特にタイは、タイで撮影した映画が大ヒットしたこともあり、この影響も大きいようだ。

「港(香港)・澳(マカオ)・台(台湾)」の3地域も、高い人気を保っている。

また近年は「中東・アフリカ」への観光も注目を集めているようで、海外旅行の選択肢が増加していると感じさせる。

←5-6-1【アンケート】行ったことのある海外旅行エリア(複数回答可)
(海外旅行経験者の中での内訳)

5-6-2【アンケート】行ったことのある海外旅行エリア
(世代別・複数回答可、海外旅行経験者の中での内訳)

	20代	30代	40代	50代
東南アジア	52.7%	69.8%	67.6%	89.2%
香港	29.0%	41.4%	31.6%	44.6%
日本	24.3%	34.9%	34.4%	55.4%
ヨーロッパ	23.7%	34.9%	50.2%	40.8%
マカオ	15.4%	21.3%	37.2%	33.1%
韓国	17.2%	31.4%	23.7%	32.3%
アメリカ大陸	14.2%	18.9%	26.5%	44.6%
オーストラリア・ニュージーランド・南太平洋諸島	14.2%	15.4%	23.3%	34.6%
台湾	10.1%	16.0%	11.9%	16.9%
中東アフリカ	10.7%	16.0%	8.7%	13.8%
その他	18.3%	13.0%	13.4%	15.4%

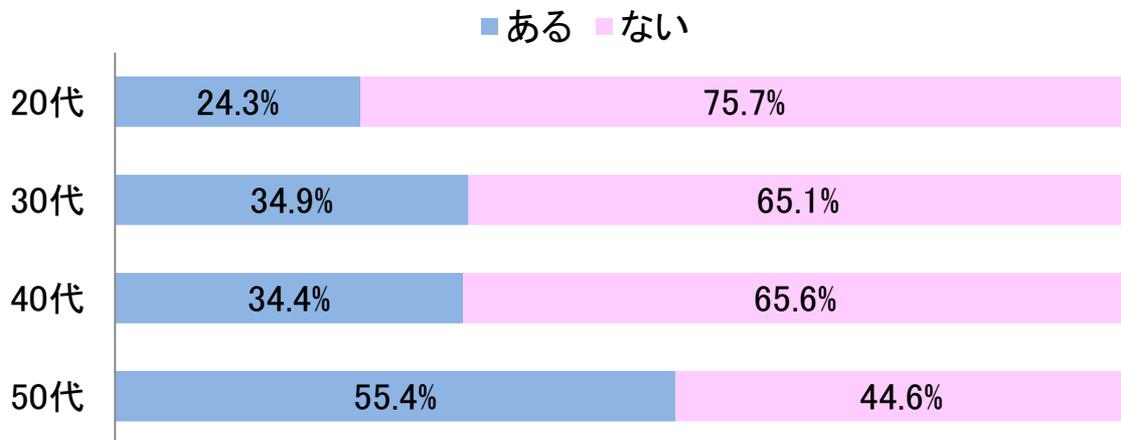
世代別に分析すると、人気映画の影響かどの世代でも「東南アジア」の人气が高く、半数以上が足を運んでいる。特に50代では過去3年間に海外旅行を経験した人の9割近くが東南アジアを旅している。

20代では「香港」を選択する比率が意外に低く、30代以上で高くなっている。香港は「ショッピングに行く」という回答が多かったことから、一定以上の所得のある消費者が好む場所となっているものと思われる。

日本への旅行については次項で詳しく見る。

日本を旅した経験はありますか？

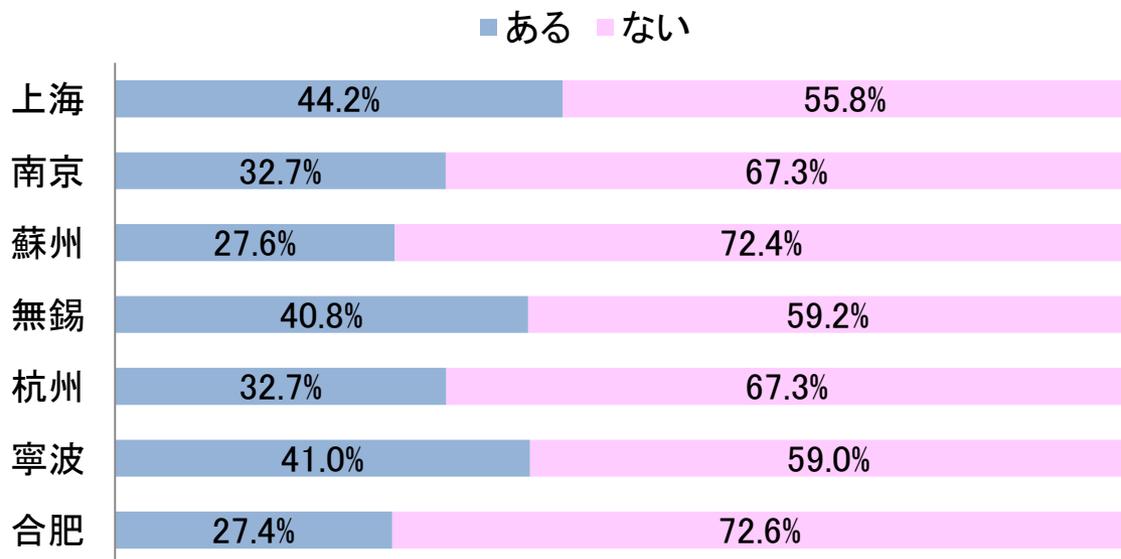
5-7-1【アンケート】過去3年間に海外旅行をしたことのある回答者のうち、日本に旅行したことのある人の世代別比較



左の表は、日本に絞り、旅行経験者を年代別に抜きだしグラフ化したものだ。50代では、日本旅行経験者が過半数という高い比率となった。

20代はアニメやアイドル、ファッションなどで日本ファンが多い世代とされているが、実際の旅行経験者は多くない。訪日旅行料金は比較的高く、ビザ取得にも一定以上の所得・資産がなければ行けないことも理由ではないかと思われる。

5-7-2【アンケート】過去3年間に海外旅行をしたことのある回答者のうち、日本に旅行したことのある人の都市別比較



日本旅行経験者を都市別に見てみると、やはり上海が最も多いことが分かる。

日系企業が多く進出している蘇州と無錫では、無錫では日本旅行経験者が比較的多いが、蘇州は国際空港がないことも影響しているのか少ない。寧波は上海に次いで日本旅行経験者が多い。

世代別でも都市別でも、日本を訪れたことのない消費者はまだ多い。こうした層に如何にアプローチし誘致するかが、今後の訪日観光活性化のキーといえる。

国内旅行で行ってみたい目的地

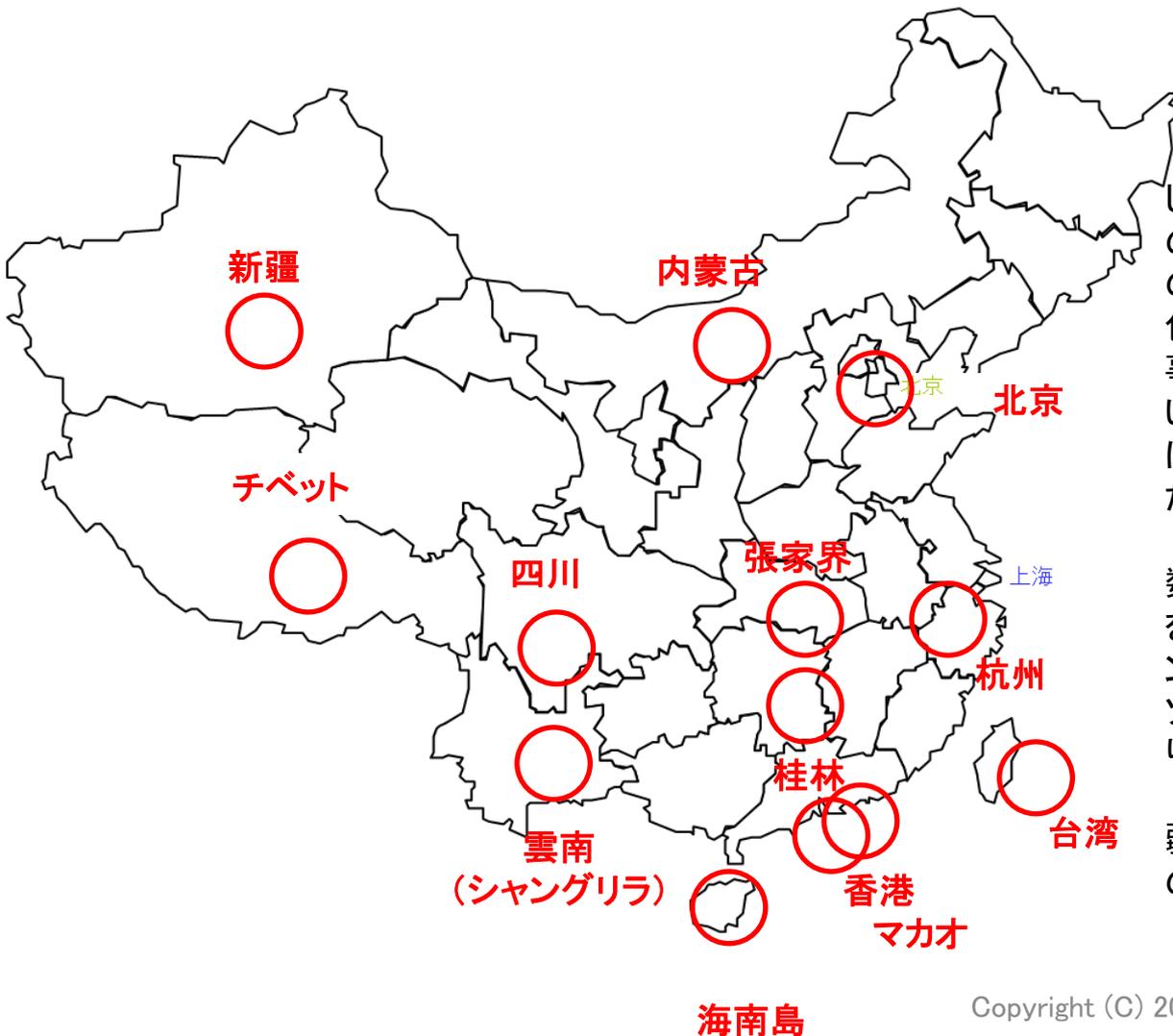
5-8 【グループインタビュー】行ってみたい国内観光地として挙げられた地名

国内でも高まる 観光ニーズ

近年では上海などの高所得者層を中心に、リゾート型観光が広がりつつある。その背景にあるものは、海外で購入すべきものが限られていること、所得の増加など色々考えられるが、都市部の消費者は仕事に追われるストレスの多い生活を送っていることも理由として考えられる。休暇の際にはそうした環境を離れて、ゆっくりと休みたいというニーズが高まっている。

そうしたなかで人気になっているのが、有数のマリンリゾート海南島や少数民族風情を味わえる雲南省。こうした場所にはヒルトンリゾートやバンヤンツリーなど、高級リゾートホテルが進出し、中国人富裕層を取り込んでいる。

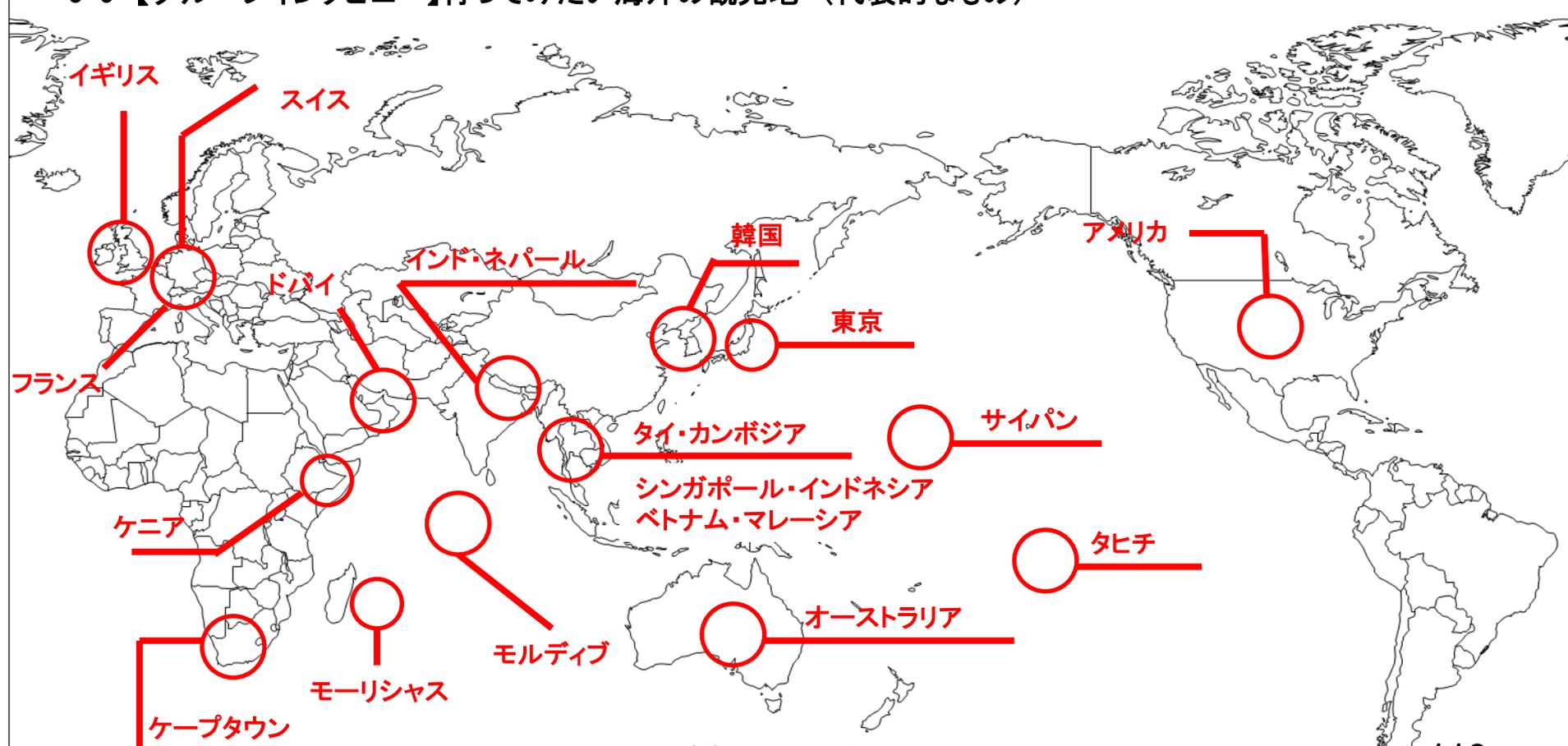
また秘境探検という非日常を体験する新疆ウイグル自治区やチベット自治区も人気のスポットだ。



行ってみたい海外の旅行地は？

海外旅行の目的地は、「新馬泰(シンガポール・マレーシア・タイ)」の人気の高い。特に調査直前にタイを舞台にした人気映画が公開されたばかりで、「タイ」旅行のニーズが高くなっていったことも理由として考えられる。またモルディブやモーリシャスといった南国マリンリゾートへの憧れや、欧米嗜好によりヨーロッパ旅行もニーズが高い。本調査においては日本旅行は、興味はあるものの地震や津波、そして原発事故の影響を心配する声が多かった。

5-9 【グループインタビュー】行ってみたい海外の観光地（代表的なもの）



第六章

学

(教育)

どう考える？ 子供の教育

教育・受験大国である中国。古くは科挙の時代から、子供への英才教育を重視してきた中国は、現代においても「高考(大学入試)」のための勉強のプレッシャーが、子供にのしかかっている。そんな中、実は親たちの中には、二つの考えの中で揺れている。まずはグループインタビューでの発言を紹介する。

素養重視

- ・子供が小さいので、今はまだ勉強のプレッシャーをかけたくない。「強い女」になるのも疲れちゃうでしょ。ただ楽しく、中レベルの成績でいてくれればいい。(上海・30代女性)
- ・子供の興味を引き出してあげられればいいな。知識を求めるのではなく、IQや優しい心、責任感を(持たせたい)。(上海・40代女性)
- ・子供には良い生活習慣を養ってほしい。少し注意力散漫で落ち着きのないところがあるので、普段の子育てと教育でこれを直したい。(蘇州・40代女性)

- ・大きな成功は望まないが、正直で優しい人になってほしい。賢いかどうかは重要ではないし、学歴も子供次第なので、彼女が自分でベストを尽くしてくれればよい。(合肥・30代男性)
- ・子供の自由なままで良いと思う。健康であり、楽しく生きたほうがよいと思う。(南京・30代男性)
- ・子供にプレッシャーをかけたくない。心の教育を重視し、子どもの興味に合わせて学ばせたい。ただし、テコンドー、柔道、中国武術の中から必ず1つを学ばせたい。社会の治安がよくないため。(杭州・30代男性)
- ・子供はあまり疲れさせないほうがいい。でも、何も学ばないのもよくない。周りのみんなが学んでいるのに、自分の子だけ学ばないのもあまり良くないで、ほどほどに。(寧波・30代男性)

母親

VS

父親

勉強重視

- ・何を学ぶにしても早くスタートするべき。深く学ぶ必要はないが、早く始めるにこしたことはない。(上海・30代女性)
- ・学業重視。英語の特訓クラスに申し込んだが、さらに精神教育として書道もさせたい。両方続けてほしい。(蘇州・30代女性)
- ・学業は、必ず持続するよう、親も努力すべきである。(寧波・50代女性)
- ・子供が高校生なので、学業面を重視している。(合肥・50代女性)
- ・健康にも気を配るが、子供の学業を中心に考えている。ただ礼儀正しい子にも育てたい。(合肥・40代女性)

- ・全面的な教育育成が必要。子供が遊んで勉強しないなら、ムリにでも勉強させなければならない。そうすれば大人になって苦しまずにすむ。(上海・50代男性)
- ・子供の成長に合わせて、必ず一定のプレッシャーをかけたほうがいい。ただし、親に対して反抗心を抱かないような注意が必要。(杭州・30代男性)

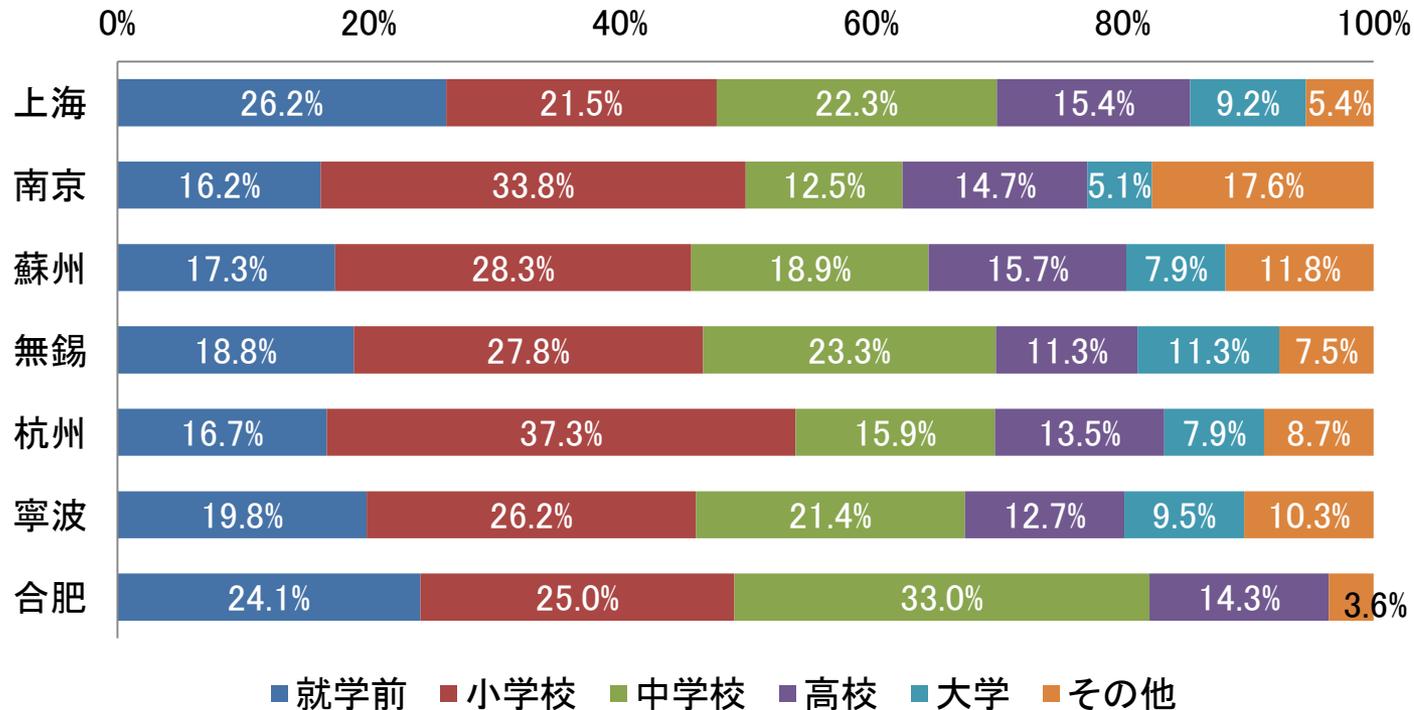
子供に習い事を始めさせたタイミングは？

中国では「子供の教育」に多くの労力を掛けている。今回のアンケートでは、子供を持つサンプルを対象に、教育意識に関する調査を行った。

【アンケート】本調査における「既婚・子供有り」の回答者数

上海	南京	蘇州	無錫	杭州	寧波	合肥
130	136	127	133	126	126	112

6-1 【アンケート】子供に習い事を始めさせたタイミングは？



「子供に、スタート地点で負けて欲しくない」という声は、中国の保護者からよく聞かれる言葉。インターネットアンケート調査でも、子供に習い事を始めさせるタイミングを「就学前」から「小学校」とした回答が約半数を占め（年齢・性別問わず）、その言葉を反映させる結果となった。

子供に通わせた習い事は？

6-2【アンケート】子供に習わせたことのある習い事は？(複数回答可)

	上海	南京	蘇州	無錫	杭州	寧波	合肥
学習関連	50.8%	47.8%	55.9%	45.9%	53.2%	53.2%	62.5%
語学	43.1%	34.6%	30.7%	36.8%	34.1%	37.3%	45.5%
音楽(楽器、歌唱)	26.9%	18.4%	15.0%	30.1%	19.8%	20.6%	26.8%
スポーツ(水泳、球技等)	9.2%	10.3%	4.7%	11.3%	5.6%	7.1%	11.6%
囲碁、将棋等	6.2%	6.6%	5.5%	15.8%	2.4%	16.7%	11.6%
絵画・書道	19.2%	14.7%	16.5%	21.8%	20.6%	11.9%	17.9%
ダンス	10.8%	13.2%	3.9%	12.0%	10.3%	1.6%	3.6%
その他	3.8%	4.4%	1.6%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%



中国で人気の子供向け英会話教室
「ディズニーイングリッシュ」(撮影:上海市内)

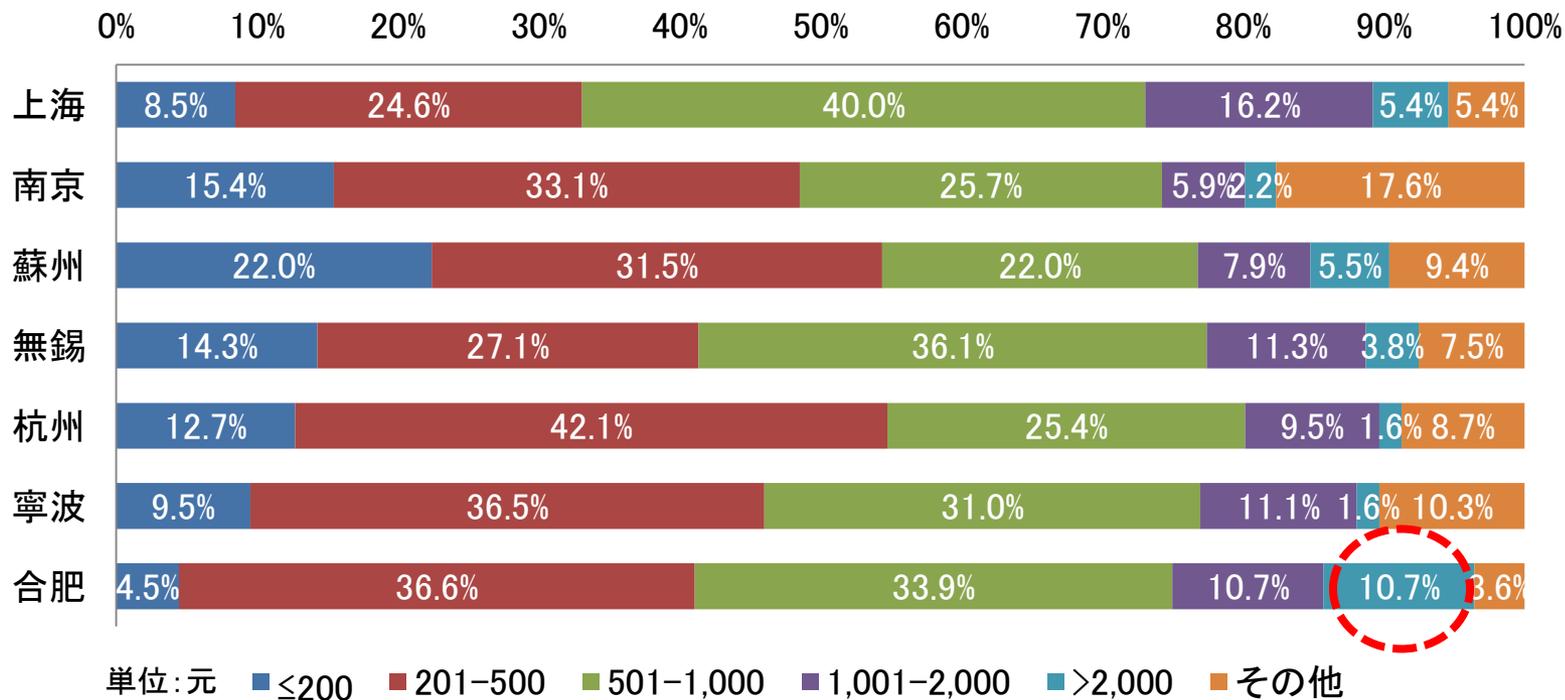
さすがは「教育大国」というべきか、子供の習い事では、学習関連の塾が各都市で高い数値を示している。また、英会話などの外国語教育を加えると、大多数が学習関連の習い事である。特に、合肥は他都市に比べ学習関連が高い数値を示している。

このアンケート結果と前出のグループインタビューでの発言を比較してみると、「子供には習い事も押し付けたくない」という気持ちはありつつも、「深く学ぶ必要はないが、早めに始めるに如かず」(上海30代女性)といった言葉もあり、中国の保護者の多くが、その両者の間でジレンマを抱えているようにも見える。

また、最近では世界のスポーツやアート界で活躍する中国人が増えていることから、子供向けのスポーツやアート教育も徐々に増えてきている模様。文科系の絵画や書道に関しては、情操教育の一環として習わせるケースも多い。

毎月子供の習い事にかかる費用は？

6-3【アンケート】子供の習い事に掛ける月平均金額は？



子供の習い事にかかる費用としては、「200元から1,000元/月」が相場となっている。年で計算すると2,400元から1万元と、決して小さな出費ではない。しかし、現在は多くの家庭がたった一人の子供であるため、将来の成功に向けた先行投資として、多額の費用を投入していくのである。

さらに合肥を見てみると、2,000元/月以上という回答者の比率が他都市に比べて高くなっているのがわかる。これには2つの理由が考えられる。

一つは合肥は生活コストが低く、子供の教育に掛けることの出来る費用が比較的多く取れるという点。もう一つは、二級都市である合肥の消費者は、生活環境を変えていこうというモチベーションが高く、そのためにも有名大学、有名企業に入ろうという目標を持つ消費者が多い。そのため、両親も非常に大きな投資を子供の教育に行うと思われる。

子供に塾や習い事、行かせてますか？

上海

- ・3、4年生から国語・数学・英語の補習塾に行かせている。勉強よりも、内向的なので、塾で他の子供と交流してコミュニケーションへの恐怖心を和らげようとしている。(30代・女性)
- ・以前、二胡を学ばせたが、嫌いだったために学ばなくなってしまった。今は英語と絵画をやらせている。(30代・男性)
- ・子供が何かをやりたがったら応援する。無理強いはしない。(40代・男性)
- ・バレエ、囲碁、あと長笛十級。(50代・男性)
- ・子供が学びたいものに通わせる。今は水泳とテニス。(40代・女性)
- ・子供の興味を満足させることが大切。今はギター、長笛。子供がやりたくなくなったら、無理強いはしない。(40代・女性)

南京

- ・早期教育の塾、ピアノ、絵画などに申し込んだことがある。子供が興味がなく、継続しなかった。(30代・男性)
- ・子供に塾通いなどは強要しない。習い事も子供本人の興味にあわせて行かせる。(30代・女性)
- ・早期教育の授業を受けさせたことがあるが、早期教育に携わる友人に聞くと、あまり役立たないようで、継続しなかった。(30代・女性)
- ・小学校で英語塾、絵画教室、奥数塾、中学校で数学と物理。大学では英語塾に行かせた。(40代・女性)
- ・小学校で琴を6年間勉強した。そのほか、奥数塾、英語塾などに通わせた。(40代・女性)
- ・幼稚園は絵画教室、小学校は奥数塾に行かせた。(50代・男性)

column

中国で子供の習い事としてポピュラーなものに「奥数」というものがある。これは「オリンピック数学(数学オリンピック)」のことで、もともとは旧ソ連で始まった高校生を対象とした国際数学大会のこと。現在は世界各国から代表団が参加する、まさに「オリンピック」となっている。

中国はこの大会で何度も1位を獲得しており、「数学大国」とのイメージを確立している。普及している理由は「奥数」を学校教育に導入したという側面がある。実際に数学とは別に「奥数」の試験が行われるなど、「奥数」人材の育成には熱心。そのため両親も、小学生など早い段階から子供に学ばせている。

ただ近年は「子供への負担が大きすぎる」として、早期の「奥数」教育を控えるべきだという声も上がっている。

子供に塾や習い事、行かせてますか？

蘇州

- ・成績が下がった場合は塾に通わせる。(30代・男性)
- ・子供の英語力を重点的に強化したいと考えている。(30代・女性)
- ・子供自身の趣味や好みを重視している。(20代・女性)
- ・成績の悪い教科はその科目の塾に行って補習する。水泳やバドミントンを通して子供の体も鍛えている。(40代・女性)
- ・塾に通い学力を高めている。今は書道をさせている。(50代・男性)
- ・子供は勉強ばかりで、体力がない。水泳を習わせたい。(40代・女性)

無錫

- ・興味を持っていることを習わせてあげたい。(30代・男性)
- ・早期教育、奥数。(30代・女性)
- ・囲碁、絵画、ダンス、英語。(30代・男性)
- ・家で奥数を教えているが、成績が上がらないなら塾に通わせたい。(40代・男性)
- ・女の子なのでダンスなどで立ち居振る舞いや心を育てたい。(40代・男性)
- ・英語と国語の補習クラス。基本的には学習関連のみ。(50代・男性)

杭州

- ・バイオリン、絵画、奥数。(30代・女性)
- ・早期教育教室、英語、バレエ(30代・男性)
- ・テコンドー、柔道、カンフー(中国武術)、水泳。(30代・男性)
- ・電子ピアノを習わせたことがある。娘が興味をもっていることをサポートする。(40代・男性)
- ・塾に通ったり、絵画教室にも通わせたことがある。子供の興味に合わせて決めている。(40代・女性)
- ・週2回国語、数学、外国語塾に通わせている。(50代・男性)

子供に塾や習い事、行かせてますか？

寧波

- ・学校の宿題さえ終わらせれば良い。勉強好きではないし、お金の無駄だ。(30代・女性)
- ・英語は学ばせたいが、学習塾は行かせない。専門の音楽学校でピアノ、声楽を学ばせたいと考えている。(30代・男性)
- ・子供は無理やり勉強をさせられるのが好きではなく、反感を持つ。(30代・男性)
- ・成績が悪く家庭教師を雇った。小学校の時は全科目の補習をしていた。(40代・男性)
- ・書道教室に通っていたが、途中でやめた。成績は良く塾には行っていない。(40代・女性)
- ・英語の家庭教師を雇うことを検討中。(40代・女性)

合肥

- ・主人は習いごとは無駄だと言っているが、私は習わせたいので検討中。今後子供の興味にあわせて選びたい。(30代・女性)
- ・早期教育は子供のストレスになりそうで、賛成しない。我々の教育レベルは高くないが、中学、高校までの教育であれば(教えるのは)問題ないと思う。普段は子供を公園に連れて行き、自分で教育する。(30代・女性)
- ・以前、美術教室、ピアノ教室などに通ったが、現在はやめている。子ども自身の興味に任せている。(50代・男性)
- ・成績の悪い科目は塾に通わせる。現在は英語と物理の塾に行かせている。他の習い事はまだ考えていない(40代・女性)

column

中国では就学前の子供に教育を受けさせるケースが非常に多い。これは「早教(早期教育)」と呼ばれ、多くの都市で民間の早期教育教室が展開されている。その範囲は、公的機関などでは「0歳から3歳までの子供に対する教育」と定義しているが、一部事業者や保護者はその期間を「0歳から6歳まで」に拡大している。現在はこの2種類の概念が並存している状況にある。

早期教育の多くが、遊びながら色々な知識を学ぶというものだが、近年はそれに加え、「EQ(心の知能指数)」を高める教育なども注目されている。

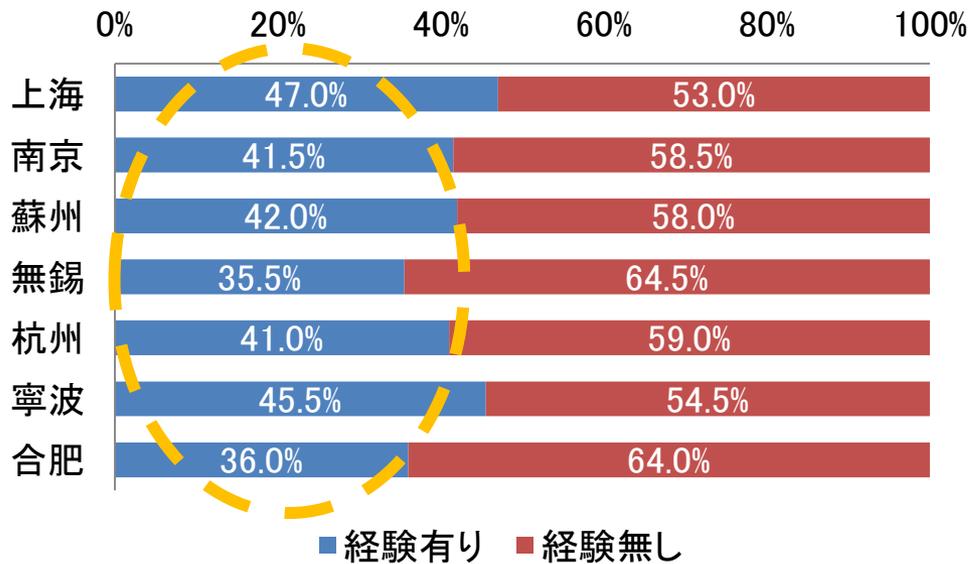


上海某所の早期教育教室「天才宝贝」
キャッチフレーズは「3歳から6歳までのMBA
コース」

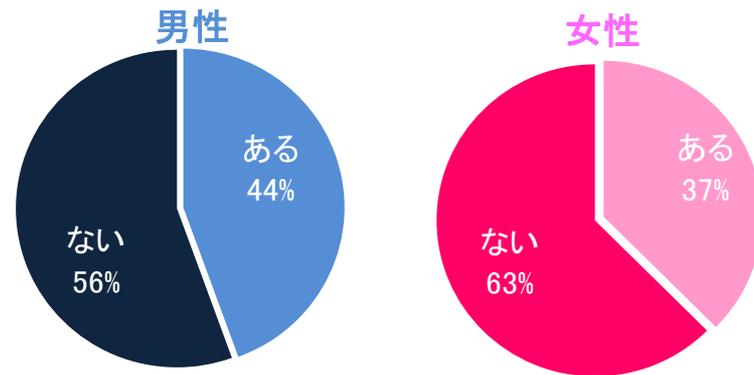
自分の習い事経験は？

中国には「活到老、学到老」という有名な言葉がある。年齢が何歳になっても学ぶことをやめてはいけない、といった意味で使われる。この言葉に代表されるように、中国の大人たちの学習意欲も徐々に高まっているようだ。

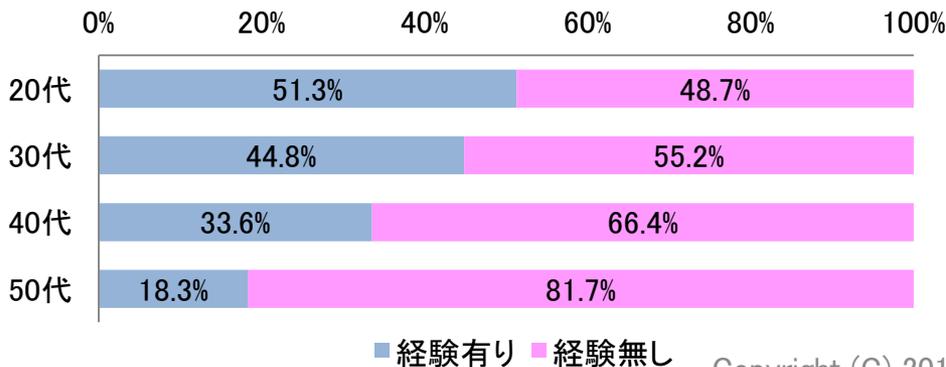
6-3-1【アンケート】自分で習い事をしたことはありますか？



6-3-2【アンケート】男女別習い事経験の有無



6-3-3【アンケート】世代別習い事経験の有無



今回のインターネットアンケートでは半数弱の回答者が、何らかの習い事を経験している。

男女別にみると、男性の「習い事経験がある」という回答者の比率が若干高くなっている。

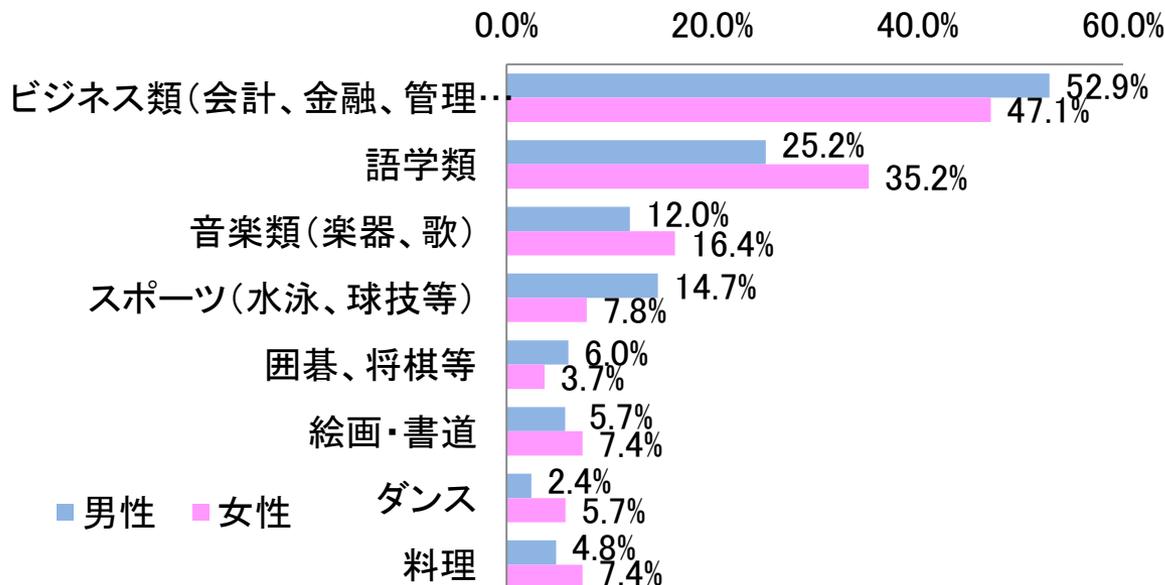
世代別に見てみると、20代では過半数以上という結果となった。しかし、30代以上になると「経験無し」が上回り、さらに年齢が高まるとともに習いごと「経験有り」の消費者は少ない傾向が見て取れる。

何を習ったことがありますか？

6-4-1【アンケート】経験のある習い事は？

	上海	南京	蘇州	無錫	杭州	寧波	合肥
ビジネス類(会計、金融、管理等)	47.9%	53.0%	48.8%	52.1%	52.4%	52.7%	45.8%
語学類	36.2%	24.1%	20.2%	38.0%	20.7%	34.1%	33.3%
音楽類(楽器、歌)	16.0%	15.7%	11.9%	12.7%	14.6%	16.5%	8.3%
スポーツ(水泳、球技等)	12.8%	8.4%	9.5%	11.3%	17.1%	11.0%	12.5%
囲碁、将棋等	6.4%	7.2%	3.6%	4.2%	3.7%	6.6%	2.8%
絵画・書道	4.3%	4.8%	7.1%	8.5%	8.5%	7.7%	4.2%
ダンス	1.1%	4.8%	4.8%	2.8%	3.7%	6.6%	2.8%
料理	9.6%	4.8%	4.8%	0.0%	6.1%	8.8%	5.6%
その他	4.3%	10.8%	14.3%	7.0%	11.0%	7.7%	6.9%

6-4-2【アンケート】経験のある習い事の男女比較

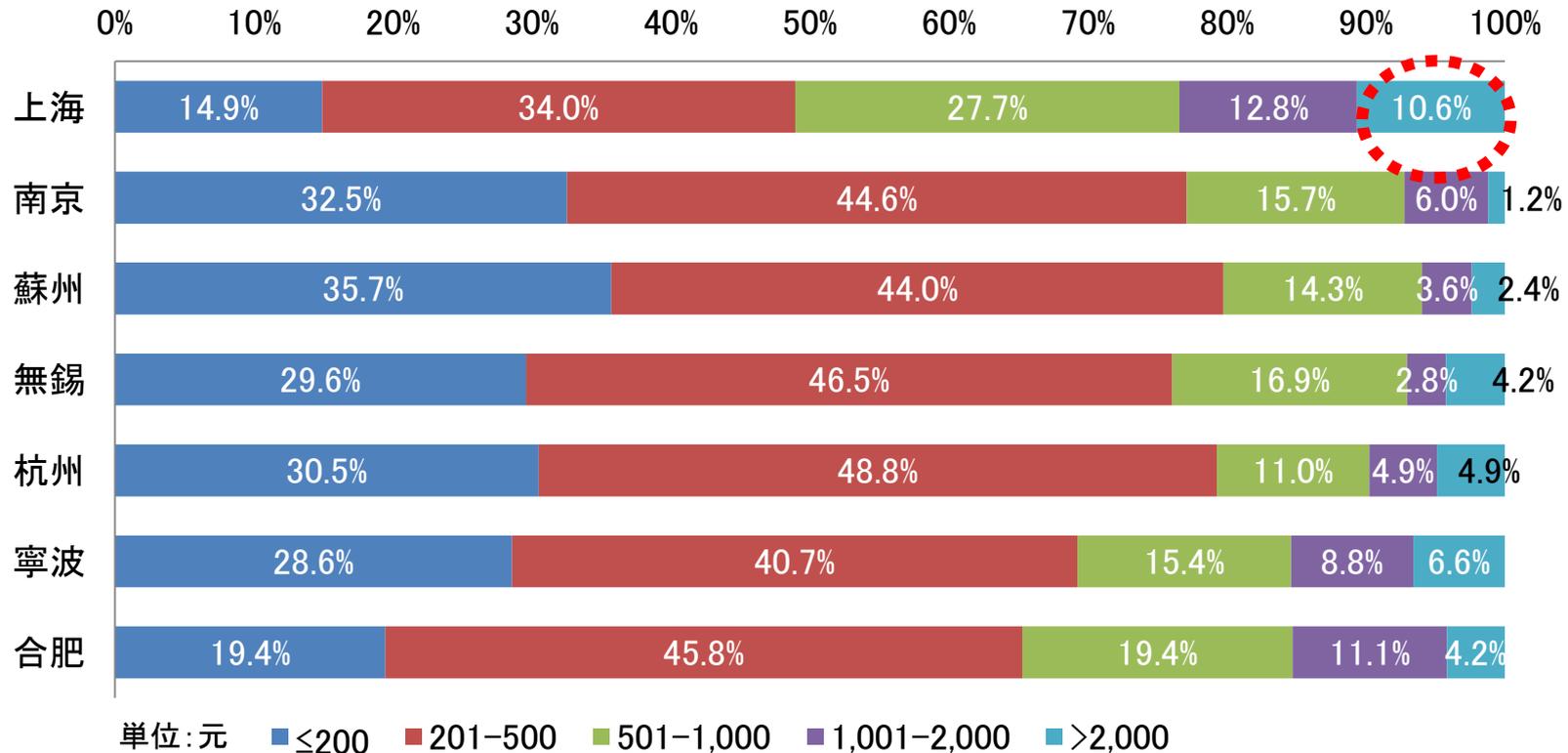


中国の習い事はビジネス類、「スキルアップ」を目的としたものが多い。例えば外国語。趣味として学ぶのではなく、就職に有利になることが主目的。会計なども人気だ。また、近年スポーツジムの普及により、手軽な健康法として知られるヨガの教室なども、女性を中心に人気を博している。

また無錫では参加者の多くが日本語学習経験者だった。背景には日系企業が同市に多数進出していることがあると考えられる。

自分の習い事に掛ける予算は？

6-5 【アンケート】自分の習い事、月平均予算は？



「習い事をしたことがある」という回答者に、その予算を聞いた。

「201～500元」という回答が多く、7都市中6都市で4割以上を占め、「200元以下」の回答とあわせると7割以上になっている。子供の習い事に掛ける費用で多かったのが「201～500元」と「501元～1,000元」という回答であったことと比べると、自分の習い事へ掛ける金額は若干低く抑えられているように見える。

ただ、上海では「501元～1,000元」の回答が他都市に比べて大きくなっており、「2,000元以上」と回答した人も、他都市を大きく上回っている。習いごとへの関心が高いだけでなく、物価の高い上海では、習い事の費用も他都市よりも高いようだ。

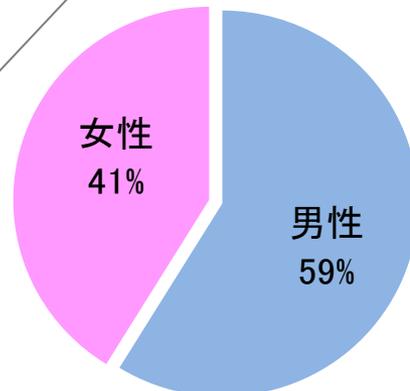
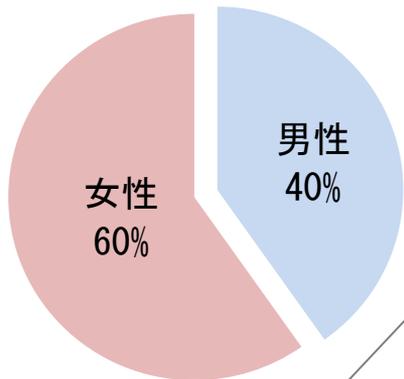
今後習ってみたいのは？

6-6-1【アンケート】今後、自分で試してみたい習い事は？

今後勉強したい内容	上海	南京	蘇州	無錫	杭州	寧波	合肥
ビジネス(会計、金融、管理等)	38.0%	40.5%	44.5%	36.0%	52.0%	48.0%	37.0%
語学類	34.0%	31.0%	30.0%	36.5%	24.0%	30.0%	30.0%
スポーツ(水泳、球技等)	20.0%	21.5%	14.5%	22.0%	16.5%	18.5%	20.5%
囲碁、将棋等	10.5%	16.0%	8.5%	9.0%	7.0%	9.0%	11.0%
絵画・書道	15.0%	21.0%	15.0%	13.5%	17.0%	14.0%	14.5%
ダンス	11.0%	11.5%	10.0%	10.5%	8.5%	12.5%	11.5%
料理	19.5%	23.0%	19.5%	20.0%	18.0%	19.0%	20.0%
その他	6.0%	4.0%	7.0%	6.5%	2.5%	6.0%	1.5%

「今後習ってみたいもの」としては、やはり「ビジネス関連」や「語学」が高い比率を占めている。一方で、前出の「経験のある習いごと」では、全都市で一桁台だった「料理」が、「習ってみたいもの」では20%前後の高い値を示している。内訳を性別でみると、蘇州、杭州の2都市で男性が上回ったが、他都市は女性が多数。特に上海では約7割が女性と、「上海女性は料理をしない」というイメージを払拭しつつある。逆に「スポーツ」の回答者を男女別にみると、こちらは男性が半数以上を占めた。

6-6-2【アンケート】「料理」と回答した人の男女比率



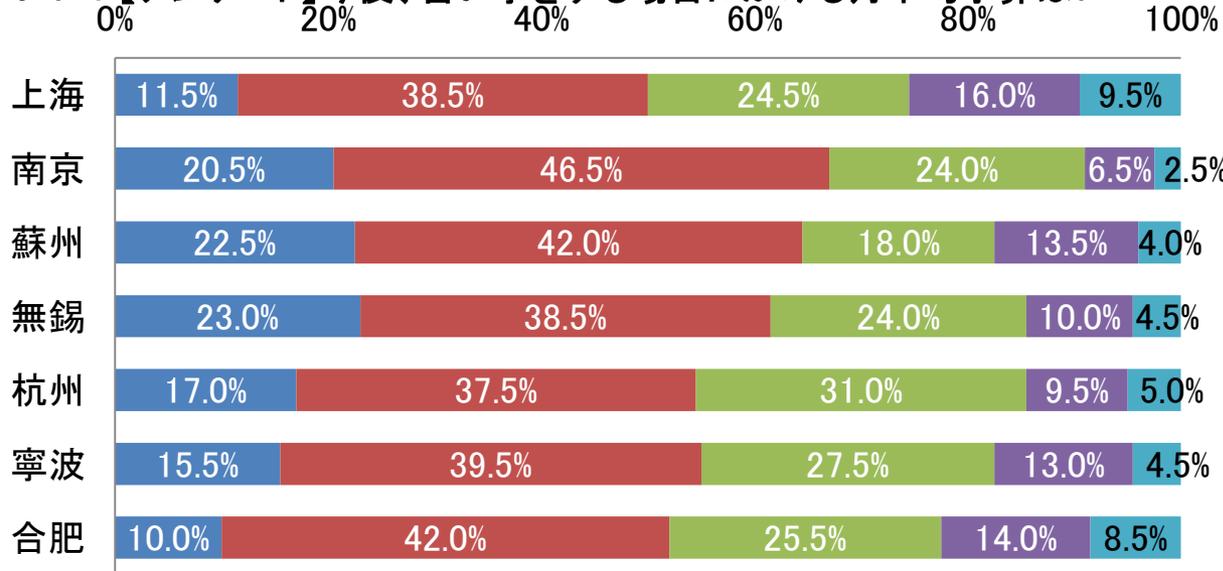
6-6-2【アンケート】「スポーツ」と回答した人の男女比率

↓ 上海市内で人気のスポーツジム
ヨガなどを習う場としても人気



今後、習い事に掛けるお金は？

6-7-1【アンケート】今後、習い事をする場合にかかる月平均予算は？



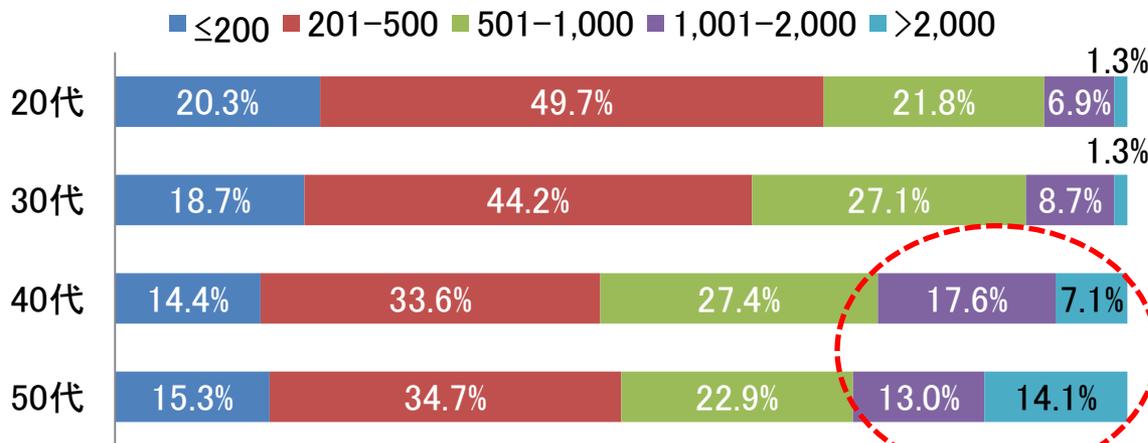
単位: 元 ■ ≤200 ■ 201-500 ■ 501-1,000 ■ 1,001-2,000 ■ >2,000

「今後、自分の習い事にかかる月平均予算」を聞いた。最も多いのは習い事経験と同じ「201～500元」で、どの都市も40%を占めている。

しかし、ここでも上海と合肥で、高額回答者が、他都市に比べて多い。

また、年代別にみると「月に1,001元以上」という回答をしたのは40代・50代が多かった。

6-7-1【アンケート】今後、習い事をする場合にかかる月平均予算は？（世代別）



人気の英会話教室
「ウォール・ストリート・イングリッシュ」

第七章

医療・介護

自己流の健康法は？

今回のグループインタビューでは、医療や介護・福祉、健康に関する考え方を聞いた。

一番の健康法は「スポーツ」と「日々の食事」

グループインタビューでは、健康維持のための方法として「スポーツ」と毎日の「食事」という回答が多かった。

「自分なりの健康法」について質問をしたところ、サプリメントや健康食品の摂取に関する回答はあまり聞かれず、もっとも多い回答は「スポーツ」、そして「食事」による健康維持であった。

スポーツに関しては、20代・30代のグループを中心に「ジム」や「ジョギング」といった回答があったが、年齢層が高くなるとレジャーと同じく「山登り」(南京・40代男性、杭州・50代男性など)という回答が多かった。また、「夕食後の散歩」という回答も複数有り、忙しい日々の中で限られた自由時間を利用しながら、健康に気を使っている様子が見られる。

また、食事による健康維持については、「栄養バランス」や「脂分を控えた食事」をすることなどのほかに、「家でお粥を作る際、棗や龍眼、クコ、朝鮮人参などを入れる」(合肥・30代女性)、「冬場には阿膠(※)を食べる」(上海・30代女性)など、中国の伝統的な食材や漢方食材などを利用するという声もあった。漢方の基本理念といわれる「医食同源」の理念が、生活の中に根付いているのかもしれない。

サプリメントに関しては、上海の20代・30代のグループでは「コラーゲンの摂取」(上海・30代女性)、複数の都市の40代・50代のグループで「カルシウム剤の摂取」や「ビタミンC剤の服用」などの回答が見られたが少数派。多くがスポーツや食事など、生活習慣による健康維持を選択している。

※「阿膠(あきょう)」:ロバの皮から作られたゼラチン。中国では漢方薬の一種として用いられる。血液機能を高める効果があることから貧血治療に服用されるが、コラーゲンが豊富であるため女性の美容食品としても利用されている。

健康・医療情報はどこから？

日々の健康に気をつけている中国の消費者。では、健康にまつわる情報をどこから得ているのだろうか？その情報ソースを聞いた。

情報ソースは「ネット」と「口コミ」、「テレビ」

グループインタビューで回答が多かった「情報ソース」

	20代・30代	40代・50代
上海	ネット/口コミ	ネット/口コミ
南京	ネット/書籍	ネット/口コミ
蘇州	ネット/書籍	ネット/口コミ
無錫	ネット/テレビ	ネット/テレビ/新聞
杭州	ネット/テレビ	テレビ
寧波	テレビ	テレビ
合肥	テレビ	テレビ

中国において健康や医療にまつわる情報ソースとしては、書籍、新聞、テレビなどのメディア、医療機関、そしてインターネットなどが考えられる。

今回の調査では、大部分の参加者が「インターネット」と「口コミ」を主な情報ソースとしていた。

中国では、テレビでは大量の健康食品や薬品、器具などの広告であふれているが、中にはまったく効果のない「まがい物」を宣伝するものもある。このため、近年ではこうした医療関連・健康関連の広告に対して規制がかけられているほどである。

逆に、大都市ではより信頼できる情報として「インターネット(微博含む)」を情報ソースとして活用する傾向が強い。

しかし、杭州の40代・50代のグループ、そして寧波や合肥といった都市では、「テレビから情報を得る」といった回答が多数を占めた。

また、選択肢としてあげた「医療機関」だが、グループインタビューではまったく挙げられなかった。「高い薬を買わされる」といった、医療機関に対する不信感もあるようだ。

かかりつけ医師(病院)に対するイメージは?

今回の調査では「かかりつけ医師や病院がある」という回答はなかった。まだ中国では大型病院が中心で、日本のような「民間の医院・クリニック」や「かかりつけの医師や病院」がいる状況にはないため、「かかりつけの医師」といっても欧米におけるホームドクターのようなお金のかかる存在として認識されているようだ。

かかりつけ医師・病院のメリット(イメージ)

- ☆かかりつけ医師がいれば試してみたい。病気の際、(大きな)病院に行かなくても済む。(上海・30代・男性)
- ☆生活習慣に対してアドバイスしてもらえ、スポーツや運動不足についても助言がもらえる。現在のような大型病院では、病人が多すぎて医師の診療時間が短すぎる。かかりつけの医師なら、もっと細かな交流ができ、病状の把握がもっとできるようになるだろう。(南京・30代・男性)
- ☆老人と子供の病気は病院に行っても処置が手遅れになることが多い。こうした際に、かかりつけの医師であれば、必要な薬などを持ってきて処理することができ便利。(杭州・30代・男性)
- ☆自分の病状を熟知してくれるだろう。(蘇州・50代・男性)

かかりつけ医師・病院のデメリット(イメージ)

- ☆価格が高いのではないか。(上海・30代・女性)
- ☆信用できない。かかりつけ医師の医療費用といっても、明確な価格ではなく、費用面で心配。(上海・50代・男性)
- ☆ホームドクターの費用は高く、お金持ちに適している。一般人には縁がない存在では？(杭州・40代・女性)
- ☆わが国の理念はそんなレベルまで行ってないし、このようなタイプは受け入れられにくいだろう。(杭州・50代・男性)
- ☆ホームドクターの資質には信用できない。病院より医療水準が低く感じてしまう。(合肥・20代・女性)
- ☆ホームドクターの費用はおそらく自費(医療保険対象外)であり、診察費用はとても高いだろう。(寧波・30代・女性)

現状では、「病気になったら大病院に行く」という回答が多く、日常的に病院に通っている人は非常に少なかった。かかりつけの医師・病院については、支持・不支持相半ば。支持される理由としては、「体調をきちんと把握してくれる」、「適切なアドバイスが受けられる」といった声や、「大病院より細かなケアがうけられるのでは」という期待も聞かれた。逆に不支持派からは「高いのではないか?」「医療保険の対象になるのか?」など、費用面での不安や「信用できない」といった、医療現場に対する不信感などの発言があった。これらから見ると、「かかりつけ」への不支持というよりは、「実現性への疑念」といった傾向が見て取れる。

介護への考え方は？

生活水準や医療技術の向上、そして1人っ子政策の影響もあり、中国も高齢化社会に突入しつつある。こうした状況で、注目されるのは「老人介護」。どの家庭でも1人の子供しかいないため、将来的に、夫婦はそれぞれの両親4人の老人のケアを行わねばならなくなると考えられる。そんな中で、介護に対する考え方を聞いた。

グループインタビューでは「老人が他人による介護を拒む」(無錫・30代女性)や「他人は信用できない」(杭州・20代女性)などという発言があり、「老人の世話は家族がすべき」という伝統的な概念が衰えていないと感じさせた。

ただ、老人ホームなどを肯定する意見も出始めており、「(老人ホームなら)話し相手もできそう」(上海・30代女性)や「長時間、専門的な介護を受けられる」(杭州・30代男性)といった声もあった。徐々にではあるが受け入れる消費者も出てきているようだ。

将来的には自宅での介護を選択する(だろう)という回答者が多かったが、「自分たちだけでは介護しきれない」という回答も複数あり、「人を雇って介護する」(訪問介護など)というニーズは存在している。現在は一般的には家事を行う「家政婦」に介護をさせているケースもあるようだが、介護の専門家ではないため、「不安」という声も多い。

グループインタビューで回答が多かった「介護方法」

	20代・30代	40代・50代
上海	老人ホーム	家政婦
南京	専門業者	専門業者
蘇州	専門業者	専門業者
無錫	専門業者/家政婦	家政婦/老人ホーム
杭州	老人ホーム/専門業者	専門業者/家族
寧波	家政婦	家政婦
合肥	専門業者/家族	専門業者/家族

日本では「デイサービス」や「ケアマネージャー」といった、専門の介護業種が存在しているが、中国ではまだこうしたサービス・概念が浸透していない。グループインタビューでは、モデレーターがこれらの業務の内容を簡単に説明しながら「介護の専門業者」として一括して紹介し、消費者から意見を聞いたところ、多くの消費者が興味を示し、「家政婦よりも専門的な介護が出来るなら使いたい」や「安心できる方法だと思う」といった感想が聞かれた。

「介護は在宅で」という意識が強い中国では、介護を行う家族を専門的にサポートしてくれるサービスも求められているようだ。

介護用品の購入場所は？

本調査では、実際に高齢者家族の介護を行ったことがある、もしくは行っているという回答者も少数ながら参加していた。そうした方に、どのような介護用品をどこで購入したことがあるか聞いた。

購入したことのある介護用品

車椅子/介護用便座/電動血圧計/血糖測定計/血糖測定試験紙/高齢者用の服/成人用オムツ

購入したことのある商品で最も多かったのが「車椅子」、次いで血圧計などの体調管理用機器。

また、成人用オムツは、最近になって多くのメーカーが生産・販売を始め、カルフルなどの大型スーパーでも手軽に購入することが出来るようになってきている。日系企業ではユニ・チャームが市場に参入している。

購入した場所

医療器械販売店/スーパー/ネットショップ/百貨店/病院の医療器械店/薬局

購入場所としては、様々な回答が挙げられたが、中国では「老人介護用品専門店」は多くないため、「医療器械販売店」という回答が多かった。

中国の総合病院の近くには、家庭用血圧計などの家庭用医療機器を販売する店舗が多く、車椅子などはこうした場所で購入することが出来る。

また、インターネットを利用して購入する人もいる。今回のグループインタビューでは、総合ECサイトの「京東商城」で購入したという回答もあった(杭州・40代50代グループ)。同サイトでは「康復補助(リハビリサポート器具)」のセグメントで車椅子などの機材を購入できる。これ以外にも、リハビリ機材の専門サイトもあるようだ。

参考資料

インターネットアンケート (質問内容のみ)

一、基本情報:

1. 性別
2. 年齢
3. 職業
4. 婚姻
5. 同居家族
6. 世帯年収
7. 居住都市および地域
8. この街に住んでいる期間
9. 自家用車

二、全体の消費習慣

1. 可処分所得(元/月)
2. 年間消費金額、そのトップ5は?
3. よく行く商圈は?(複数可)
4. よく行く百貨店(ショッピングモール含む)
5. 1ヶ月平均ネットショッピングの頻度は?
6. ネットで主に買うものは?(複数可)
7. よく使う買い物サイトは?
8. 毎月のネットショッピング平均予算は?(元)
9. よく見るメディアは?

三、「衣」

1. 毎月のファッション(服装、靴、帽子、鞆、服飾)の平均予算(元)
2. いつも買い物をする場所は?
3. ファッションで参考にしているメディアは?
4. ファッション購入で重視するポイント(複数可)
5. 好きな国別のファッションスタイル(複数可)

四、「食」

1. 最近半年間の平均外食(夕食・週末)の頻度は?:
2. 1回の外食の1人当たりの平均予算は?(元)
3. よく行く外食タイプは?(最大3つ)

五、「住」

1. 現在住んでいる部屋の毎月のローン(家賃)価格は?(元)
2. 現在住んでいる部屋の面積は?
3. 現在住んでいる環境に満足?
4. 現在住んでいるエリアの不満は?

六、「楽(レジャー)」

1. 毎月のレジャー・娯楽の平均予算は(旅行・スポーツ・映画など)(元)?
2. 週末の過ごし方は?
3. 1年で旅行に行く平均回数は?
4. 3年以内に大陸以外に旅行に行った回数は?
5. 大陸以外の旅行の目的地は?(複数可)

七、「学(教育)」

1. 子どもにはいつから課外教育をスタートさせた?
2. 子どもに通わせたのは?(複数可)
3. 1ヶ月にかけると子どもの平均課外授業費は?(元)
4. 2年以内に習い事に参加した経験は?
5. 習い事の内容は?
6. 1ヶ月の習い事予算は?(元)
7. 挑戦してみたい・興味のある習い事は?
8. 習い事にかけるのに妥当だと感じる予算は?(元)

※質問の順序と本文各章の構成順序は異なります

上海グループインタビューサンプル

グループ1(20代・30代)

No.	年齢	性別	地域	婚姻	子供状況		個人 月平均収入	世帯 月平均収入	家族 同居人数	不動産の有無	自家用車の有無	学歴	職業
					有	1人4歳							
1	28	女	普陀	既婚	有	1人4歳	5,000	20,000	2(夫、子供)	○、ローンなし	VW パサート	大卒	会社員
2	30	女	長寧	既婚	有	1人4歳	6,000	12,000	2(夫、子供)	○、ローンなし	VW Lavida	大卒	会社員
3	37	男	浦東	既婚	有	1人9歳	25,000	37,000	2(妻、子供)	×、賃貸	東風日産MURANO	大卒	会社員
4	37	男	普陀	既婚	有	1人11歳	10000	15000	2(妻、子供)	○、ローンなし	ホンダ	大卒	教員
5	28	女	長寧	既婚	有	1人0.5ヶ月	8000	20000	2(夫、子供)	○、ローンなし	KIA	大卒	英語教師
6	37	女	黄浦	既婚	無	—	10,000	30,000	1(夫)	○、ローンなし	マツダ3豪華版	大卒	会社員

グループ2(40代・50代)

名前	年齢	性別	地域	婚姻	子供状況		個人 月平均収入	世帯 月平均収入	家族 同居人数	不動産の有無	自家用車の有無	学歴	職業
					有	1人22歳							
1	53	男	楊浦	既婚	有	1人22歳	5,000	10,000	2(妻、子供)	○、ローンなし	無	大卒	会社員 (管理職)
2	52	女	楊浦	既婚	有	1人22歳	10,000	35,000	2(夫、子供)	○、ローンなし	無	短大卒	会社員
3	42	男	閘北	既婚	有	1人3歳	10,000	20,000	2(妻、子供)	○、ローンなし	無	短大卒	会社員
4	43	女	長寧	既婚	有	1人12歳	10,000	27,000	2(夫、子供)	○、ローンなし	ボルボ(夫が運転)	大卒	教員
5	49	男	普陀	既婚	有	1人19歳	18,000	24,000	2(妻、子供)	○、ローンなし	東風日産TEANA	大卒	会社員 (管理職)
6	43	女	長寧	既婚	有	1人13歳	5,500	18,000	2(夫、子供)	○、ローンなし	VWパサート	短大卒	会社員

南京グループインタビューサンプル

グループ1(20代・30代)

名前	年齢	性別	地域	婚姻	子供状況		月平均 個人収入	月平均 世帯収入	家族同居 人数	不動産	マイカー	学歴	職業
1	28	女	建鄴区	既婚	無		7,001-8,000	12,000元以上	1	○、ローンあり	北京現代2000CC	大卒	会社員 (管理職)
2	30	男	建鄴区	既婚	有	1名2歳	7,001-8,000	12,000元以上	2	○、ローンあり	無	大卒	会社員 (管理職)
3	32	男	白下区	既婚	有	1名6歳	8,000元以上	12,000元以上	2	○、ローンなし	フォード2300CC、 MPV	大卒	会社員 (管理職)
4	20	男	鼓楼区	未婚	無		3,001-4,000	3,001-4,000	0	×、賃貸	シボレ1600CC	大卒	会社経営者
5	29	女	下関区	既婚	有	1名2歳	7,001-8,000	12,000元以上	2	○、ローンあり	名爵1800CC	大卒	会社員
6	31	女	玄武区	未婚	無		6,001-7,000	6,001-7,000	0	×、賃貸	無	大卒	会社員

グループ2(40代・50代)

名前	年齢	性別	地域	婚姻	子供状況		個人 月平均収入	世帯 月平均収入	家族同居 人数	不動産の有無	自家用車の有無	学歴	職業
1	43	女	白下区	独身	有	1人18歳	8,000元以上	12,000元以上	2	○、ローンあり	本田CIV2.5SUV	短大卒	会社員 (管理職)
2	43	女	鼓楼区	既婚	有	1人19歳	8,000元以上	12,000元以上	2	○、ローンなし	ビュイック2.0乗用車	大卒	公務員
3	40	男	大廠区	既婚	有	1人11歳	8,000元以上	12,000元以上	2	○、ローンなし	奔騰2.0乗用車	短大卒	会社員 (管理職)
4	41	男	栖霞区	既婚	有	1人12歳	5,001-6,000	8,001-9,000	2	×、賃貸	海馬1.6乗用車	大卒	公務員
5	54	女	下関区	既婚	有	1人20歳	8,000元以上	12,000元以上	2	○、ローンなし	帝豪2.4乗用車	大卒	会社経営者
6	40	女	玄武区	既婚	有	1人12歳	5,001-6,000	10,001-11,000	2	×、賃貸	吉利1.6乗用車	大卒	会社員

蘇州グループインタビューサンプル

グループ1(20代・30代)

No.	年齢	性別	地域	婚姻	子供状況		個人 月平均収入	世帯 月平均収入	家族同居 人数	不動産の有無	自家用車の有無	学歴	職業
					有	1人14歳							
1	39	女	滄浪区	既婚	有	1人14歳	5,001-6,000	12,000以上	2	○、ローンなし	有	短大卒	会社員
2	25	女	平江区	独身	—	—	5,001-6,000	12,000以上	0	×、賃貸	有	短大卒	会社員
3	35	女	平江区	既婚	有	1人9歳	4,001-5,000	9,001-10,000	2	○、ローンあり	無	短大卒	会社員
4	23	男	吳中区	独身	—	—	5,001-6,000	10,001-11,000	1	○、ローンなし	無	短大卒	会社員
5	35	男	工業園 区	既婚	有	1人2歳	5,001-6,000	12,000以上	4	○、ローンあり	無	短大卒	会社員
6	34	女	高新区	既婚	有	1人6歳	5,001-6,000	12,000以上	2	○、ローンなし	有	短大卒	会社員 (管理職)

グループ2(40代・50代)

No.	年齢	性別	地域	婚姻	子供状況		個人 月平均収入	世帯 月平均収入	家族 同居人数	不動産の有無	自家用車の有無	学歴	職業
					有	1人13歳							
1	42	女	滄浪区	既婚	有	1人13歳	7,001-8,000	12,000以上	2	○、ローンなし	有	短大卒	会社員 (管理職)
2	43	女	金閶区	既婚	有	1人16歳	8,000以上	12,000以上	2	○、ローンなし	有	短大卒	会社経営者
3	42	男	平江区	既婚	有	1人8歳	8,000以上	12,000以上	2	○、ローンなし	有	短大卒	会社員 (管理職)
4	41	女	工業園 区	既婚	有	1人13歳	4,001-5,000	9,001-10,000	2	○、ローンなし	有	短大卒	会社員
5	40	男	相城区	既婚	有	1人18歳	6,001-7,000	12,000以上	2	○、ローンなし	—	短大卒	会社員
6	40	男	吳中区	既婚	有	1人11歳	8,000以上	12,000以上	2	○、ローンなし	有	短大卒	会社経営者

無錫グループインタビューサンプル

グループ1(20代・30代)

No.	年齢	性別	地域	婚姻	子供状況		個人 月平均収入	世帯 月平均収入	家族同居 人数	不動産の有無	自家用車の有無	学歴	職業
					有	無							
1	34	女	北塘区	既婚	有	1人5歳	5,000	12,000	2	○、ローンあり	ホンダ思域(CIVIC) 1.8乗用車	短大卒	会社員
2	34	女	北塘区	既婚	有	1人16ヶ月	3,500	9,000	4	○、ローンなし	無	短大卒	会社員
3	23	女	崇安区	独身	無	—	4,500	15,000	0	×、賃貸	無	短大卒	会社員
4	29	男	南長区	单身	無	—	6,000	10,000	0	×、賃貸	東南菱悦、 1.6乗用車	短大卒	会社員
5	29	男	濱湖区	既婚	無	—	6,000	11,000	1	○、ローンなし	無	大卒	会社員
6	34	男	崇安区	既婚	有	1人8歳	9,000	13,000	2	○、ローンなし	シトロエンC5、 2.0乗用車	短大卒	会社経営者

グループ2(40代・50代)

No.	年齢	性別	地域	婚姻	子供状況		個人 月平均収入	世帯 月平均収入	家族同居 人数	不動産の有無	自家用車の有無	学歴	職業
					有	無							
1	47	女	濱湖区	既婚	有	1人24歳	8,000	20,000	2	○、ローンなし	ビュイック凱越	短大卒	公務員
2	41	男	北塘区	既婚	有	1人13歳	4,000	8,000	2	○、ローンなし	無	短大卒	会社員
3	46	女	崇安区	既婚	有	1人20歳	3,000	7,000	2	○、ローンなし	無	高卒	会社員
4	40	男	新区	既婚	有	1人13歳	8,000	10,000	3	○、ローンなし	フォードFOCUS	専門学校卒	会社員
5	49	女	南長区	既婚	有	1人21歳	4,500	10,000	2	○、ローンなし	NISSAN	短大卒	公務員
6	40	男	新区	既婚	有	1人13歳	5,000	10,000	2	○、ローンなし	無	大卒	会社員

杭州グループインタビューサンプル

グループ1(20代・30代)

No.	年齢	性別	地域	婚姻	子供状況		個人 月平均収入	世帯 月平均収入	家族 同居人数	不動産の有無	自家用車の有無	学歴	職業
					有	1人25ヶ月							
1	35	女	上城区	既婚	有	1人25ヶ月	15,000	35,000	3	○、ローン無し (3ヶ所)	POLO	大卒	会社員
2	26	女	余杭区	既婚	有	1人3歳	4,000	10,000	3	×、賃貸	有	短大卒	会社員
3	27	女	江干区	既婚	有	1人17ヶ月	10,000	20,000	3	○、ローン無し	POLO	大卒	会社員
4	35	男	下城区	既婚	有	1人6歳	11,000	22,000	3	○、ローン無し (2ヶ所)	ソナタ8	大卒	会社員
5	28	男	拱墅区	既婚	無	—	5,000	10,000	0	×、賃貸	無	短大卒	会社員
6	31	男	拱墅区	独身	無	—	5,000	5,000	0	×、賃貸	GEELY帝豪	短大卒	会社員

グループ2(40代・50代)

No.	年齢	性別	地域	婚姻	子供状況		個人 月平均収入	世帯 月平均収入	家族同居 人数	不動産の有無	自家用車の有無	学歴	職業
					有	1人12歳							
1	43	男	西湖区	既婚	有	1人12歳	10,000	13,000	3	○、ローン無し	トヨタカムリ	大卒	会社経営者
2	53	男	下城区	既婚	有	1人25歳	4,000	8,000	2	○、ローン無し	無	短大卒	会社員 (管理職)
3	52	女	拱墅区	既婚	有	1人23歳	4,000	20,000	2	○、ローン無し	ルノーKoleos	短大卒	会社経営者
4	40	女	拱墅区	既婚	有	1人10歳	8,000	15,000	3	○、ローン無し	GEELY	短大卒	会社経営者
5	42	女	江幹区	既婚	有	1人21歳	10,000	20,000	2	○、ローン無し	江淮瑞鳳	短大卒	個人業
6	40	女	西湖区	既婚	有	1人11歳	8,000	20,000	3	○、ローン無し	現代	大卒	会社員

寧波グループインタビューサンプル

グループ1(20代・30代)

No.	年齢	性別	地域	婚姻	子供状況		個人 月平均収入	世帯 月平均収入	家族 同居人数	不動産の有無	自家用車の有無	学歴	職業
					有	無							
1	34	男	海曙区	既婚	無	—	3,500	8,000	1	○、ローンなし	無	短大卒	会社員
2	39	女	江东区	既婚	有	1人8歳	3,300	8,000	2	○、ローン無なし	無	短大卒	会社員
3	25	女	鄞州区	独身	無	—	3,800	—	0	×、賃貸	無	大卒	会社員
4	29	男	鄞州区	既婚	有	1人1歳	5,000	8,000	2	○、ローンあり	スズキ	大卒	会社員 (管理職)
5	30	女	江北区	既婚	無	—	4,500	10,000	1	○、ローンなし	無	大卒	会社員
6	27	男	海曙区	独身	無	—	4,000	—	0	×、賃貸	無	短大卒	会社員

グループ2(40代・50代)

No.	年齢	性別	地域	婚姻	子供状況		個人 月平均収入	世帯 月平均収入	家族 同居人数	不動産の有無	自家用車の有無	学歴	職業
					有	無							
1	41	男	海曙区	既婚	有	1人14歳	5,000	8,000	2	○、ローンなし	ホンダ	大卒	会社員 (管理職)
2	44	男	鄞州区	既婚	有	1人8歳	5,000	10,000	2	○、ローンなし	現代	大卒	会社経営者
3	58	男	海曙区	既婚	有	1人30歳	4,000	7,200	1	○、ローンなし	VW	短大卒	会社員 (管理職)
4	50	女	江东区	既婚	有	2人22歳 &26歳	10,000	15,000	4	○、ローンなし	無	短大卒	会社経営者
5	47	女	鄞州区	既婚	有	1人25歳	6,000	15,000	2	○、ローンあり	VW	大卒	会社員 (管理職)
6	43	女	江东区	既婚	有	1人10歳	3,600	11,000	2	○、ローンなし	トヨタ	短大卒	会社員

合肥グループインタビューサンプル

グループ1(20代~30代)

名前	年齢	性別	地域	婚姻	子供状況		個人 月平均収入	世帯 月平均収入	家族同居 人数	不動産の有無	自家用車の有無	学歴	職業
					有	1人2歳							
1	33	女	廬阳区	既婚	有	1人2歳	—	10,000	4	○、ローンなし	無	大卒	会社員 (管理職)
2	32	女	瑶海区	既婚	有	1人4歳	—	15,000	4	○、ローンなし	GEELY帝豪	大卒	会社員 (管理職)
3	30	男	蜀山区	既婚	有	1人2歳	—	10,000	3	○、ローンあり	無	大卒	会社員 (管理職)
4	21	男	高新区	独身	無	—	3,500	—	2	×、賃貸	無	短大卒	会社員
5	32	女	包河区	既婚	有	1人6歳	—	10,000	3	○、ローンなし	BMW	短大卒	会社員
6	27	女	廬阳区	独身	無	—	3,500	—	4	×、賃貸	無	短大卒	会社員

グループ2(40代~50代)

No.	年齢	性別	地域	婚姻	子供状況		個人 月平均収入	世帯 月平均収入	家族同居 人数	不動産の有無	自家用車の有無	学歴	職業
					有	1人25歳							
1	51	女	蜀山区	既婚	有	1人25歳	—	15,000	3	○、ローンなし	CHERY	短大卒	会社員 (管理職)
2	50	女	瑶海区	既婚	有	1人26歳	—	10,000	3	○、ローンなし	上海汽車ROEWE750	短大卒	会社員 (管理職)
3	42	男	蜀山区	既婚	有	1人18歳	—	8,000	3	○、ローンなし	無	短大卒	会社員
4	49	男	長豊県	既婚	有	1人23歳	—	10,000	3	○、ローンなし	無	短大卒	教員
5	47	女	廬陽区	既婚	有	1人26歳	—	8000	2	○、ローンなし	無	短大卒	教員
6	40	女	瑶海区	既婚	有	2人16歳 &14歳	—	8,000	4	○、ローンなし	ビュイック	短大卒	会社員

本報告書に関する問い合わせ先:

日本貿易振興機構(ジェトロ)

サービス産業課

〒107-6006東京都港区赤坂1-12-32

TEL: 03-3582-5238

FAX: 03-5572-7044

Email: CIE@jetro.go.jp

【免責条項】

ジェトロは、本報告書の記載内容に関して生じた直接的、間接的、あるいは懲罰的損害および利益の喪失については、一切の責任を負いません。これは、たとえジェトロがかかる損害の可能性を知らされていても同様とします。